

平成 27 年度（公財）北海道サッカー協会フットサル強化指定審判員研修会③

報告者 網走地区協会審判員 加藤 具哉

日 時：平成 27 年 8 月 29 日（土）、30 日（日）
場 所：旭川市総合体育館、旭川市陸上競技場、旭川市新旭川地区センター
宿 舎：ビジネスホテル飛鳥
研修内容：テスト（学科：競技規則テスト・体力テスト）
講義（審判理論「競技規則解説・審判法・ビデオ研修」）
プラクティカルトレーニング
審判実技「第 16 回北海道フットサルリーグ」
参 加 者：インストラクター 2 名
審判員 7 名（内訳 札幌 4 名、旭川 2 名、網走 1 名）

●平成 27 年 8 月 29 日（土）

- 学科テスト 13：40～ 旭川市総合体育館
- 講義「ビデオ研修」 14：00～
- プラクティカルトレーニング 15：30～ 旭川市新旭川地区センター
・ペナルティーキック、ポジションの入替り
- 体力テスト 17：00～ 旭川市陸上競技場

●平成 27 年 8 月 30 日（日） 旭川市総合体育館

- モーニングトレーニング 6：30～
- 審判実技「第 16 回北海道フットサルリーグ」 9：00～
 - ・北海道大学 ESPERANZA 4-5 Bommac 主審担当
インストラクターより
 - ・手の不正使用の見極め
 - ・キックオフ時の監視
 - ・Safilva 5-2 Poraris 第 2 審判担当
インストラクターより
 - ・判定基準は一定だった
 - ・アドバンテージ適用も適切だった

◎まとめ

ファウルの判定基準については安定して概ね競技者にも受けいれられるようになりました。動きだしを早くし、ポジション修正してよりよいポジショニングで監視できるように努めていきたいと思えます。

体力テストの結果はいつものタイムより悪かったので、F 1 級審査に向けて調整していきたいと思えます。